基地関係特別委員会 会議録（要旨）

○ 開催年月日　令和６年 11 月 29 日（金）

午前 10 時 00 分　開会
午前 10 時 20 分　閉会

○ 場　　所　第３常任委員会室

○ 出 席 委 員（９名）

委　員　長	平　安　座　武　志	副 委 員 長	伊　佐　哲　雄
委　　員	伊　佐　　文　貴	委　　員	松　田　　朝　仁
委　　員	山　城　　康　弘	委　　員	下　地　　崇
委　　員	我　如　古　盛　英	委　　員	宮　城　　政　司
委　　員	プリティ宮城ちえ		

○ 欠 席 委 員（１名）

委　　員	嶺　井　　拓　磨

○ 委員外議員（０名）

○ 説　明　員（０名）

○ 議会事務局職員出席者（２名）

議事係長	大　城　　拓　也	議事担当主幹	平　田　　駒　子

○ 協 議 案 件

普天間飛行場所属機（ＵＨ１・ＭＶ22）の予防着陸について

基地関係特別委員会 会議録（要旨）

令和６年 11 月 29 日（金）

○平安座武志 委員長　ただいまから基地関係特別委員会を開会いたします。

（開会時刻　午前 10 時 00 分）

【協議事項】

普天間飛行場所属機（ＵＨ１・ＭＶ22）の予防着陸について

○平安座武志委員長　本件の審議に入る前に、前回の委員会で議会事務局に確認依頼があった件について報告をいたさせたい。

○議会事務局　先日の委員会で、議会事務局へ確認、調査依頼があった３件について報告したい。

①県内他市の状況について、県内他市で動きのあるところは現在のところなかった。なお、県は定例会開会後に委員会で対応を検討予定とのことであった。

②県外自治体において米軍の予防着陸に対して抗議決議を出した例があるかについては、米軍飛行場のある青森県三沢市、山口県岩国市、東京都福生市、神奈川県厚木市の状況確認してみたが、いずれも事例は確認できない状況であった。

③米軍向け決議には「抗議」をつける決まりがあるかについては、特に決まり等はなく、本市議会においても過去に「米軍普天間飛行場の新型コロナウイルス感染防止対策を求める決議」等「抗議」をつけずに提出した例もある。

○平安座武志 委員長　なお、前回の委員会では、市長は抗議要請を行う予定との答弁があり、それが先日実施されていた。その抗議要請文を確認したところ、騒音や綱紀粛正に関してのもので、今回の予防着陸については、調整の結果、記載しないことになったとのことであった。

次に、前回の委員会で本件の取扱いについては会派持ち帰りとなっていたが、それについて各会派の意見を伺いたい。なお、抗議文の案は事前に配付させていただいた。それを含めて確認したい。まずは、絆輝クラブよりお願いしたい。

○伊佐文貴委員　会派調整の結果、今回はあくまでも安全性確保のための予防着陸であることから、それに対しての抗議は厳しいとの意見があったことを受け、会派では取り扱わないと決定をしている。

○山城康弘委員　同様の意見である。

○下地崇委員　同様の意見である。

○プリティ宮城ちえ委員　抗議決議を行うべきという意見である。

〇宮城政司委員　警告灯が点灯したことによる予防着陸ということだが、原因不明であることもあり、抗議をすべきという意見になった。

〇伊佐哲雄委員　抗議には至らないまでも、意見書等で議会の意思は示すべきではないかとの意見であった。

〇平安座武志 委員長　休憩いたします。（休憩時刻　午前 10 時８分）

※本件の取扱い及び沖縄防衛局との意見交換会の可否について諮る。

再開いたします。（休憩時刻　午前 10 時 19 分）

〇平安座武志 委員長　休憩中にお諮りしたように、本件については委員会では取り扱わないこととする。なお、休憩中にお諮りした沖縄防衛局との意見交換会については、先方との調整の結果を後日連絡することとする。

【協議結果】

本件については委員会では取り扱わないことに決定した。なお、沖縄防衛局との意見交換会については、先方との調整の結果を後日連絡することとする。

〇平安座武志 委員長　以上をもちまして、本日の委員会を閉会いたします。

閉会時刻（午前 10 時 20 分）